⑸　特定建設工事共同企業体の協定　特定建設工事共同企業体の協定書は、「建設工事共同企業体の事務取扱いについて」（昭和53年11月１日付け建設省計振第69号）の別添「建設工事共同企業体の事務取扱いについて（回答）」（昭和53年11月１日付け建設省茨計振第771号）の別紙に示された「特定建設工事共同企業体協定書（甲）」を準用するものとする。

8　一般競争参加資格の認定を受けていない者を構成員に含む特定建設工事共同企業体の取扱い

上記７⑴①の認定（上記７⑴①の再認定を含む。以下同じ。）を受けていない者を構成員に含む特定建設工事共同企業体も上記５及び６により申請をすることができる。この場合において、特定建設工事共同企業体としての資格が認定されるためには、上記７⑴①の認定を受けていない構成員が上記７⑴①の認定を受けることが必要である。また、この場合において、当該工事に係る開札の時までに特定建設工事共同企業体としての資格の審査が終了しない場合は、競争に参加できないことがある。

9　資格審査結果の通知

「一般競争参加資格確認通知書」により通知する。

10　資格の有効期間

特定建設工事共同企業体としての資格の認定の日から当該工事の完成する日までとする。

ただし、当該工事に係る契約の相手方以外の者にあっては、当該工事に係る契約が締結される日までとする。

11　その他

⑴　特定建設工事共同企業体の名称は、「東九州道（佐伯～蒲江）蒲江トンネル南新設工事○○・○○特定建設工事共同企業体」とする。

⑵　当該工事にかかる競争に特定建設工事共同企業体として参加するためには、開札の時において、特定建設工事共同企業体としての資格の認定を受け、かつ、当該工事の「入札公告（建設工事）」に示すところにより競争参加者資格の認定を受けていなければならない。

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成23年６月17日

独立行政法人国立がん研究センター

理事長　嘉山　孝正

◎調達機関番号　611　◎所在地番号　13

○第１号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　ＩＶＲ／ＣＴシステム一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成23年度第四・四半期

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　ＩＶＲ－ＣＴシステムはＸ線アンギオ装置と多列Ｘ線ＣＴ装置を備え、共通の検査台においてシステム連携のもと検査と治療が行えること。

②　全身の画像を高精細に撮像でき、精度の高い診断と治療が行えること。

③　医療X線被ばくを低減する機構と機能を有すること。

④　病院情報システム、画像ファイリングシステム（ＤＩＣＯＭ3.0）との間で画像、患者検査情報、実施情報等の入出力が可能であること。

⑤　安定で迅速な保守支援体制、ユーザー利用時の支援を十分行える体制を有すること。

⑥　将来の機能拡充に対して柔軟な対応ができること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成23年７月29日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒104－0045　東京都中央区築地５－１－１　独立行政法人国立がん研究センター　財務経理部長　長岡　祐治　電話03－3542－2511　内線2150

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成23年６月17日から平成23年８月１日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を下記のとおり開催する。

⑴　開催日時　平成23年７月４日13時30分

⑵　開催場所　独立行政法人国立がん研究センター管理棟会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。

なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : IVR／CT system 1set

⑶　Type of the procurement : purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　Interventional Radiology CT (IVR-CT) system should be equipped with X-ray angiography and multi-slice CT. Those should be integrated system atically so that examinations and treatments are performed on one cradle.

②　High definition whole body images should be acquired, which leads to accurate diagnoses and treatments.

③　The system should be structured so that it functions to reduce iatrogenic radiation dose.

④　The information such as diagnostic images, the patient medical check information, patient status should be input and output among IVR-CT system, Hospital Information System (HIS), and Digital Imaging and Communication in Medicine (DICOM3.0).

⑤　Not only mechanic maintenance support but also operator support should be supplied with stability and the quick.

⑥　Flexible deals with forth-coming, functional expansion should be assured.

⑸　Time-limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M. August 1th, 2011

⑹　Contact point for the notice : Yuji Nagaoka, Director, Accounting Section 1, National Cancer Center Chuo Hospital, 5—1—1, Tsukiji, Chuo-ku, Tokyo, 104—0045, Japan. TEL 03—3542—2511 ext. 2150

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成23年６月17日

独立行政法人国立がん研究センター

理事長　嘉山　孝正

◎調達機関番号　611　◎所在地番号　13

○第２号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　マルチスライスＳＰＥＣＴ－ＣＴシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成23年度第四・四半期

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　ＳＰＥＣＴ－ＣＴ装置はガンマカメラ装置と多列Ｘ線ＣＴ装置を備え、共通の検査台においてシステム連携のもと検査が行えること。

②　多列Ｘ線ＣＴ装置は高精細な画質で検査可能であり、医療Ｘ線被ばくを低減する機構と機能を有すること。

③　ガンマカメラ装置は２検出器型フルデジタルガンマカメラを有すること。

④　画像再構成ならびに解析に必要なソフトウエアをそれぞれ有すること。

⑤　病院情報システム、画像ファイリングシステム（ＤＩＣＯＭ3.0）との間で画像、患者検査情報、実施情報等の入出力が可能であること。

⑥　安定で迅速な保守支援体制、ユーザー利用時の支援を十分行える体制を有すること。

⑦　将来の機能拡充に対して柔軟な対応ができること。